

▼①農業体験でキャタピラーの運転を体験する参加者②交流会でははなづか太鼓が披露されました③野手上山神社鳥居の前で参加者と記念撮影

小宮コース



▼①虎捕太鼓を体験する参加者②そば打ち体験のようす③交流会のようす④第21回佐須農業祭内の農産物オークションのようす

佐須コース



日本再発見塾 in 飯舘2010

この事業は、福島県電源振興・原子力等立地地域支援事業の助成を受けて実施しました

までいいな休日

11/6
~
11/7

昨年に続き、までいいな休日推進事業実行委員会(佐藤公一会長)主催の「までいいな休日」が小宮行政区、佐須行政区を会場に開催されました。

この事業は、都市部と村民の交流を通して飯舘村の「までいい」な暮らしを知ってもらうことで、農産物の販路拡大、Iターン者とタッグを組んだ地域づくりを進めようと昨年から開催されています。

今回は東京都目黒区など都市部を中心に35人が参加し、「小宮コース」、「佐須コース」に分かれて村のゆるやかな時間の過ごし方を体験しました。

あなたの田舎をつくってみませんか

小宮コース

小宮コースでは農業体験のほか、そば打ち体験、そば、しし鍋交流、までいい体験(希望者による農業体験)、郷土芸能体験、野手上山登山などが行われました。

小宮行政区は、村内でもIターン移住者が多い地域です。今回の「までいいな休日」にもたくさんのIターン者が村民として参加者をもてなしました。

入村式のあと行われた農業体験では参加者がトラクターなど農業機械の運転を体験しました。村の中では当たり前前に乗られているトラクターも参加者には初体験。動き出した瞬間には「おお」という声が上がりました。

夜の交流会では、参加者と村民が同じテーブルを囲み、村で採れた食材をふんだんに使った料理と、そば打ち体験で打ったそばで交流を深めました。参加者は、Iターンした村民の話に熱心に聞いていました。

2日目は、うつくしま百名山のひとつ野手上山に登りました。案内人に珍しい植物や木々の説明を受けながらの登山となりました。また、当日は野手上山のお祭りがあり、いっしょに焼いた餅を食べながら地元の人との交流を深めました。

こだわりの里 佐須の農業祭

佐須コース

佐須コースでは虎捕山登山、虎捕太鼓体験、そば打ち体験、こだわりの里交流会(郷土料理を囲んだ交流会)、農業祭(品評会審査体験や菊観賞体験など)、農産物オークションなどが行われました。

初日は、虎捕太鼓で来村者を迎え入れた後、虎捕山に登山。虎捕山もうつくしま百名山に数えられる村を代表する山です。参加者たちはキノコなどを見つめながら頂上まで案内人と紅葉の景色を楽しみました。

夜の交流会では炭火焼のイワナやどぶろく、手づくりの郷土料理に舌鼓を打ちながら村民との交流を深めました。

2日目は、今年で21回目を迎える行政区の農の祭典、佐須農業まつりに参加し、品評会審査員や農産物オークションに挑戦しました。

オークションでは行政区内の村民が出品した自家製の野菜やキノコなどが次々にせり落とされました。

農業祭会場では、このほかにも餅つきや記念植樹などを行い、参加者と村民が交流を深めました。

参加者たちは、皆満足気な表情で帰路につきました。